



第4次士別市食育推進計画の

策定にあたって

すべての市民が生涯にわたって健康で明るく、心豊かな生活を送るためには、健全な食生活を実践することが重要です。また、次世代を担う子どもたちが、心身ともに健やかに成長し、生きる力を身につけていくため、「食」を支える社会や環境を持続可能なものにしていく必要があります。

しかし、近年食をめぐる環境は大きく変化し、健康寿命の延伸や食品ロスの削減に向けた関わりなど様々な課題を抱えています。また、食に関する価値観やライフスタイルの多様化に伴い、不規則な食事や欠食などによる栄養バランスの乱れや生活習慣病の増加など、健康面での問題が指摘されています。

さらに、持続可能な開発目標（SDGs）の推進に伴い、環境保全や持続可能な農業の促進などが求められているとともに、頻発する自然災害への備えなど、環境問題も含めて考えていく必要があります。

本市においては、平成22年3月に「士別市食育推進計画」を策定後、平成27年3月の第2次計画、令和2年3月の第3次計画に基づき、市民や関係機関・団体との連携のもと、幅広い分野で食育に関する施策を推進してきました。

このたび、さらなる食育の推進のため、これまでの取り組みの成果や課題などを踏まえ、今後10年間の計画期間とする「第4次士別市食育推進計画」を策定しました。

第4次計画では、「天塩川の恵みのもとに 食で育む健やかな人とまち」という基本理念のもと、第3次計画の3つの方針と基本目標を継承し、健康な体、豊かな心、元気なまちをつくるために、食育の取り組みをすすめてまいります。

結びに、本計画の策定にご尽力を賜りました「士別市食育推進市民会議」の委員をはじめ、アンケート調査などを通じて貴重なご意見をいただきました多くの市民と、関係機関・団体の皆様に心から感謝いたしますとともに、今後とも本計画の推進に一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6（2024）年3月

士別市長 渡辺 英次